

ワコム製タブレット製品 サポート情報

バージョン 21.01 対応版
2021/02/19 Update

Teradici Cloud Access Plus に搭載される Graphics Agent for Windows は、接続された周辺機器の動作情報がデスクトップに送信されてから処理される「ブリッジ」型と、ELSA VIXEL シリーズをはじめとする手元の端末側で処理される「ローカル」型の 2 つの構成でワコム製タブレット各種をサポートします。

・ Teradici Cloud Access ソフトウェアの詳細はこちらから

<https://www.elsa-jp.co.jp/products/detail/teradici-cloud-access-software02/>

・ カタログダウンロード

https://www.elsa-jp.co.jp/wp-content/uploads/2020/07/Catarg_Teradici_All_Access_A4_202007.pdf

ローカル型で接続されたタブレットはブリッジ型に比べて応答性ははるかに良好であり、レイテンシの高い接続も許容します。

※本件に関してご不明な点や不具合などは、弊社 Web からお問い合わせください。

・ 個人のお客様：<https://www.elsa-jp.co.jp/inquiry/user/>

・ 法人のお客様：<https://www.elsa-jp.co.jp/inquiry/bis/>

ワコム製タブレットがローカル型で接続されているかブリッジ型で接続されているかに関わらず、USB デバイスをリモート処理するプロセスは同じです。USB メニューで[接続]をクリックするか、デバイスを自動転送する必要があります。

※特定のデバイスでローカル型接続がサポートされている場合は自動的に選択されます。

詳細についてはこちらの[ローカル型接続ブラックリスト](#)を参照してください。

以下の表は、ローカル型とブリッジ型それぞれの接続でサポートするワコム製タブレット製品の一覧です。

■ ローカル型接続サポートモデル一覧

ローカル型接続でタブレットを接続した場合はレスポンスが大幅に向上し、より長い (25 ミリ秒以上) ネットワークのレイテンシを許容します。

この表は以下の条件にて確認を行っております。

- PCoIP Standard agent or Graphics agent for Windows version 21.01
- PCoIP Standard agent or Graphics agent for Linux version 21.01

(次ページへ続く)

(前ページから)

ローカル型接続時のワコム社タブレットおよび各クライアント 動作確認済み組み合わせ一覧

	PCoIP Standard Agent for Linux	PCoIP Graphics Agent for Linux	PCoIP Standard Agent for Windows	PCoIP Graphics Agent for Windows
Intuos Pro Small <i>PTH-460</i>	○	○	○	○
Intuos Pro Medium <i>PTH-660</i>	○	○	○	○
Intuos Pro Large <i>PTH-860</i>	○	○	○	○
Cintiq 22HD <i>DTK-2200</i>	○	○	○	○
Cintiq Pro 24 - Pen Only <i>DTK-2420</i>	○	○	○	○
Cintiq 22 <i>DTK-2260</i>	○	○	○	○
Cintiq 22HDT - Pen & Touch <i>DTH-2200</i>	—	—	—	—
Cintiq Pro 24 - Pen & Touch <i>DTH-2420</i>	○	○	○	○
Cintiq 32 Pro - Pen & Touch <i>DTH-3220</i>	○	○	○	○

※この表に無いワコム社製タブレットでも動作する可能性が高いですがワコム社及び Teradici での検証を行っていない為、動作の保証が出来ません。このためミッションクリティカルな環境でのご利用はお勧めいたしかねます。

※ワコム製デバイスが持つ「タッチ」機能は、ローカル型接続においては非サポートとなります。

※クラウドベースの Ubuntu ホストはローカル型で接続されたワコム製タブレットを適切に処理できない場合があり、圧力感度やその他の高度な機能が正しく機能しなくなる為お勧めしません。 [詳細はこちらをご参照ください \(英語\)](#)

この情報は Teradici 社によって頻繁に更新されます。
最新の情報は [Teradici 社 Web サイト](#) もご参照願います。

(次ページへ続く)

(前ページから)

■ ブリッジ型接続サポート機種一覧

ブリッジ型接続はレイテンシの低い環境でのみサポートされます。レイテンシが 25 ミリ秒を超えるネットワーク環境は、応答性が低下するため推奨されません。

※特定のデバイスでローカル型接続がサポートされている場合は自動的に選択されます。

詳細についてはこちらの[ローカル型接続ブラックリスト](#)を参照してください。

次表に記載のタブレット各モデルは、ワコム社および Teradici によるテスト済みです。

ブリッジ型接続時のワコム社タブレットおよび各クライアント 動作確認済み組み合わせ一覧

	PCoIP Standard Agent for Linux	PCoIP Graphics Agent for Linux	PCoIP Standard Agent for Windows	PCoIP Graphics Agent for Windows
Intuos Pro Small <i>PTH-460</i>	○	○	○	○
Intuos Pro Medium <i>PTH-660</i>	○	○	○	○
Intuos Pro Large <i>PTH-860</i>	○	○	○	○
Cintiq 22HD <i>DTK-2200</i>	○	○	○	○
Cintiq Pro 24 - Pen Only <i>DTK-2420</i>	○	○	○	○
Cintiq 22HDT - Pen & Touch <i>DTH-2200</i>	○	○	○	○
Cintiq Pro 24 - Pen & Touch <i>DTH-2420</i>	○	○	○	○
Cintiq 32 Pro - Pen & Touch <i>DTH-3220</i>	○	○	○	○

※この表に無いワコム社製タブレットでも動作する可能性が高いですがワコム社及び Teradici での検証を行っていない為

動作の保証が出来ません。このためミッションクリティカルな環境でのご利用はお勧めいたしかねます。

(次ページへ続く)

(前ページから)

■ ワコム製タブレットと機能に関する既知の問題

下記は Teradici Cloud Access Software と特定のワコム製タブレットに関する現在の既知の問題のリストです。

タッチ機能は、Cintiq Pro 32Pen ペン&タッチ (DTH-2420) でのみ機能します。全てのプラットフォームにおいてタッチ機能はブリッジ接続のみでお使いいただけます。ローカル型接続では機能しません。

ExpressKey Remote は、Cintiq Pro 32 (DTH-3220) では機能しません。ワコム製タブレットにリモート接続するときは、このデバイスにリモートで接続する必要があります。

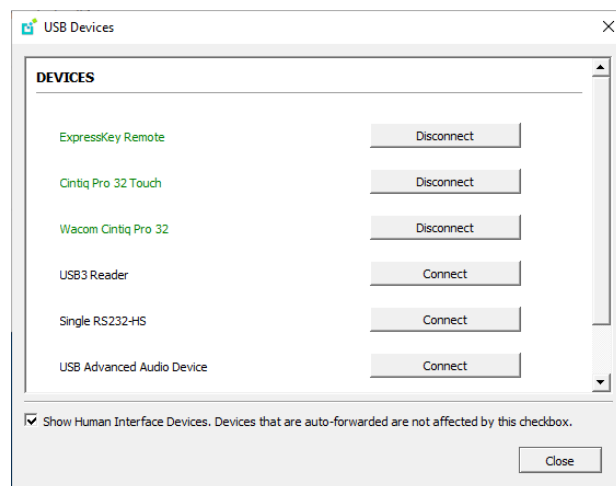
すべてのプラットフォームでブリッジ型デバイスとローカル接続型デバイスの両方で Cintiq 22HD (DTK-2200) および Cintiq Pro 24 (DTK-2420) を使用する場合、カーソルの制限があります。

Cintiq Pro 32 (DTH-3220) デバイスのコントロールボタンに問題があります。ボタンは、すべてのプラットフォームのローカル接続型デバイスでは機能しません。

PCoIP クライアントは、NoMachine および No MachineUSB ドライバーと互換性がありません。NoMachine USB ドライバーをアンインストールする方法については、[こちら](#) (NoMachine サポートサイト：英語) をご覧ください。

Cintiq Pro 32 は USB メニューに複数のデバイスとして表示されます。このタブレットにリモート接続するには、以下の画像に概説されているように、次の USB デバイスをリモート接続する必要があります。

- ExpressKey リモート
- Cintiq Pro 32 Touch
- Wacom Cintiq Pro 32



この情報は Teradici 社によって頻繁に更新されます。最新の情報は [Teradici 社 Web サイト](#) もご参照願います。

以上